



げんき米生産体験田企画

茨城 稲刈り



2016年9月10日(土)に
開催しました!

こんにちは!まるごと茨城です。

生活クラブ茨城では、地元で生産された食材などを茨城単協独自品として扱っています。

まるごと茨城は、独自品として扱っている消費材の生産者と直接お会いして、一緒に体験して、消費材のこと、生産者のことを知っていただく企画です。

今回は4月から放射能測定、田植え、草取りと組合員と生産者が一緒に作ってきた生産体験田のお米の稲刈りを行いました。春から育ててきたお米の収穫…。楽しみですね!

それでは、当日の様子をご覧ください。

2016年9月10日(土) 10時~13時
まるごと茨城 稲刈り

当日は曇りでしたが、過ごしやすい気温の中での開催となりました。参加人数は組合員だけで14組・大人と子供合わせて41名と、中々の盛況でした。

昨年同様、お子様用にトラクター体験を行い、大人は手鎌を使って手作業での刈り取り作業を行いました。

コンバイン運転手体験



参加した子供達の楽しそうな表情を見れて嬉しかったです。

そんな中、コンバインの音に驚いて泣き出してしまい、乗るのをキャンセルしたお子さんも居ました…。来年は乗れるといいですね。

※運転席にはお子様。その隣で生産者の方が操作していただき、稲刈りを行います。

次のページに続きます。

手鎌を使って手刈り体験



こちらは、大人も子供も参加した手鎌での手刈り体験です。

当日は天候が安定していましたが、開催前には雨天もあり、田んぼに入るとぬかるみがある場所もありました…。

手で刈り取って、刈った稲は集めて運んで…と、地面が不安定な中、大人と子供で力を合わせて、自分の手で稲を刈り取ることができました。



最後はお楽しみ！のお昼ごはん

羽釜炊きの新米ご飯と豚汁、野菜料理。 田んぼで食事会をしました！



稲刈りが終わりのよいよ昼食タイム。例年通り、生産者の雨谷さんに新米のげんき米を羽釜で炊いていただきました。さらに、生活クラブの豚汁と丸エビ倶楽部婦人部の野菜料理！いつも、ありがとうございます！

羽釜の前にはお椀を持った参加者が並びます。このころにはすっかり雲もなくなり晴天。

一通り食べ終わり落ち着いたところで、生産者の方からのお話とお米登録の呼びかけ、スタンププレゼントの発表もありました。

今回稲刈りをした生産体験田は米づくり企画を行って今年で17回目。15年間、無農薬が続いている田んぼです。栄養分も化学肥料は使わず、醗酵堆肥での米づくりを続けています。

毎年組合員が稲を手で植え、草取りも手で行い、稲刈りも行ってと、生産者に田んぼをお借りし、米づくりを続けてきて、今の体験田が残っています。

「茨城に田んぼを残す」げんき米の取り組みにも参加しましょう！

来年も生産体験田でご参加お待ちしております！

